

# 生き生き消防団

## 大崎市消防団

### 消防団員入団促進キャンペーン

宮城県大崎市消防団鹿島台支団



成人式を終え消防団員による一斉放水をみている新成人

#### 1 はじめに

大崎市は、平成18年3月31日に古川市、松山町、三本木町、鹿島台町、岩出山町、鳴子町及び田尻町の1市6町が合併して誕生し、人口が137,892人、面積が796.76km<sup>2</sup>、距離が東西62km、南北61.9kmです。

大崎市消防団も市町村合併と同時に誕生し、7支団、55分団、141部、294班、実員数2,491名で組織されております。（※人口及び実員数は平成20年4月1日現在）

#### 2 成人式での入団促進キャンペーン

今回の主役である鹿島台支団は、旧鹿島台町

を区域としておりますが、最近では団員の減少、特に日中の団員不足の傾向があります。

このような中、地域の方に消防団の活動をもっと知っていただき入団促進につなげる対策を探しておりましたが、成人式が行われる時期が消防庁の消防団員入団促進キャンペーンの時期と重なることもあり、平成21年成人式に併せて、会場ロビー、休憩室等を利用して、新成人約150人を対象に入団促進キャンペーンを行いました。

成人式は、地域みんなで新成人を祝福し応援しようというイベントですので、地元消防団としても黙ってはいられません。長い人生の門出に



記念撮影コーナー

立つ新成人の激励をするとともに「これから何かを始めたい、自分の地域に貢献したい」という新成人が活躍できる場として消防団を知ってもらい、入団につながればよいと思いました。

また、地域の方にも消防団の活動を知っていただくよい機会でもありました。

### 3 キャンペーンのように

キャンペーンの主な内容は次の4つです。参加団員は各分団から参集し、合計18名でした。今回は式典への参加ではなく、式典会場入口前のホール、談話コーナー等で実施しました。

#### (1) パンフレット配付

クリアファイルにパンフレット一式を入れたものを、式典の受付で、ほかの配付物と一緒に渡してもらいました。

- ・ クリアファイル 「消防団員募集」のロゴ入りで、宮城県消防協会が作成したもの。
- ・ パンフレット 成人式バージョンを支団で作成したもの。
- ・ 消防庁パンフレット 「消防団員募集」「学生団員募集中」「女性団員募集中」の3種類

#### (2) 展示コーナー及び記念撮影コーナー

会場内の会議室を利用した談話コーナーがあ

りましたので、その一角を借りてパネルで囲い、装備品、ポスター等の展示及び記念撮影ができる場としました。

- ・ 装備品の展示 法被、活動服、防火衣、ヘルメット、ホース及び管そうを展示しました。被服については、団員がマネキンを持ち込み、着用した状態で展示しました。
- ・ ポスター 団員募集、火災予防運動等のポスターを会場内の壁、パネル等に掲示しました。
- ・ PRビデオ上映 DVD「FireVolunteer 熱き想い、熱き心を！」を会場内のテレビで上映しました。
- ・ 記念撮影コーナー パネルで囲い投光器を照明とした記念撮影コーナーです。法被、防火衣等消防団の装備品を新成人が実際に着て、記念撮影ができるものです。

#### (3) 祝砲

新成人へ贈る祝砲として一斉放水をしました。成人式の休憩時間を利用して、新成人に外に出てもらい、揃ったところで、ポンプ車のマイクで激励の言葉を述べたあと、ポンプ車から4線で放水しました。水は赤に着色し、水利は組立式水槽を利用しました。

#### (4) その他

新成人が大勢いるところで、団員が集合・敬礼するなど、消防の規律を積極的に見ていただくようにしました。規律礼式は消防団の基本ですので、新成人には消防団の魅力として捉えていただきたくPRにしたかったところです。

#### 4 気を配ったところ

キャンペーンを行うにあたり、成人式の式典及び会場内の他の催し物とのバランスには気を使いました。消防団としては、成人式の盛り上

#### 5 キャンペーンの効果

このキャンペーンのあと直ちに入団という話はありませんが、会場では、消防団の姿を多くの方に見ていただき、新成人からは「消防団がっこいい」という発言もありましたので、今後の企画継続も含めて、長い目で見ての効果はあると感じます。

また、新聞、テレビでの報道もありましたので、地域の方への宣伝はもちろん、消防団内部に向けても活動がより明らかになり、団員自身にもよい刺激があったものと思います。

#### 6 今後の取り組み

今後、消防団はその活動についてもっと宣伝すべきです。目立つ場所で活動すること、広報紙へ活動報告を掲載すること等により、これまで当然に行ってきたことを積極的に地域に見せ、活動を少しでも見えるようにすることで、消防団を知っていただき、それが入団促進にもつながるとともに、団員自身の動機づけにもなるものです。

また、今回の企画について、団員の想いや企画力はすばらしいものがありました。今後幹部会議のほか、ワーキンググループのようなかたちで、団員自身が計画段階から加わるしくみがあれば、分団、班等の組織を超えた団員同士の交流も生まれ、災害時の活動も円滑になる効果があると考えております。



装備品展示コーナー

げ役として派手に演出したいものの、式典や他の出展には影響しないように、時間配分、展示場所等に気を配り、事前に教育委員会の式典担当や会場側と打ち合わせを繰り返しました。

また、新成人に対して強く「入団、入団」ということではなく、企画のおもわくが、地元消防団として地元新成人の祝福及び激励であること、思い出深い成人式を地域みんなで作ること、新成人及び地域の方に消防団活動を知っていただくこと等を団員と確認しながら進めました。